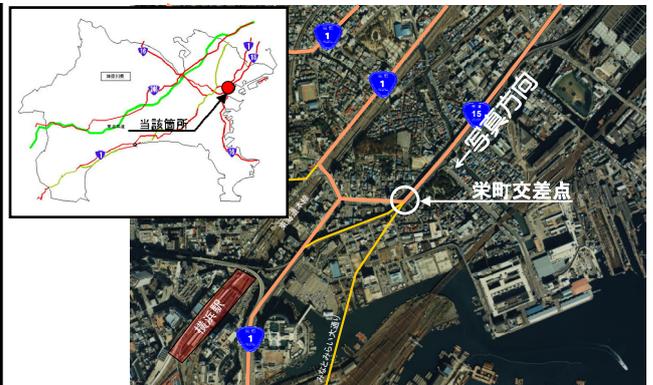


記者発表資料

国道15号 栄町交差点の交通安全対策工事に着手
「案内標識と路面の連携カラー標示」をおこないます

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所では、国道15号 栄町交差点（横浜市神奈川区青木町）の交通事故対策として、平成22年10月12日より工事を開始しますのでお知らせいたします。

《位置図》



出典：「国土画像情報（カラー空中写真）」 国土交通省

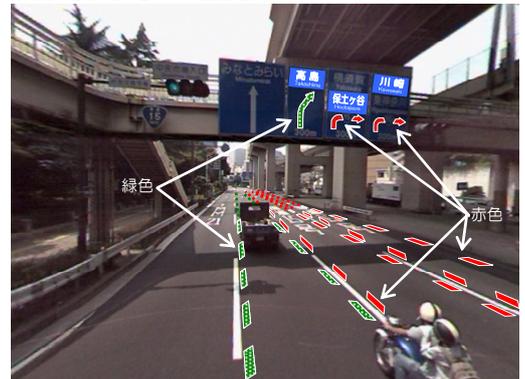
《事故対策工事内容》

●神奈川県警察と協議をおこない、以下の事故対策を実施

①交差点部において、案内標識と路面標示の『行き先毎に連携したカラー化』をおこない、運転者に分かり易くします。

②案内標識の標示内容をみなおし、運転者により分かり易くします。

《行き先毎に連携したカラー化》



国道15号下り 栄町交差点手前（横浜方面）

《工事期間》

工事期間は平成22年10月12日から約1ヶ月を予定

《車線規制》

原則、日曜日を除く、夜間21時～6時

舗装工事時：下り（横浜方面）の1/4車線規制
※金港町方面は通行止めが発生

標識工事時：下り（横浜方面）の2/4車線規制

工事は夜間に行い、車線の規制を伴います。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願い致します。

※通行止めに関する内容は別添のとおり。

※※詳細な規制情報は→ <http://www.road.ktr.mlit.go.jp/>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

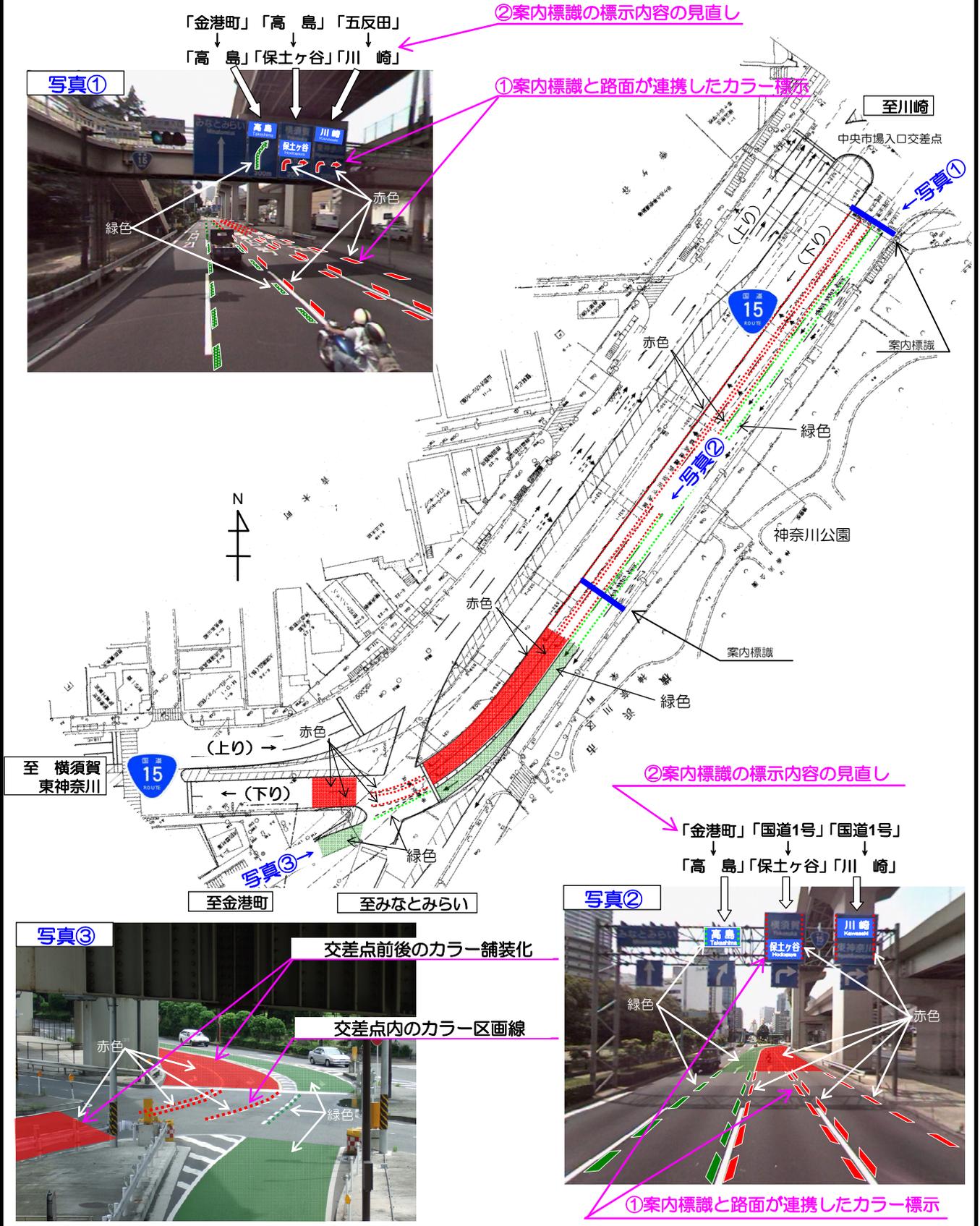
問い合わせ先

横浜国道事務所 電話 045-311-2981 (代)
計画課長 ひらいわ ようぞう 平岩 洋三 (内線261)
交通対策課長 たきざわ さだお 滝沢 貞男 (内線471)

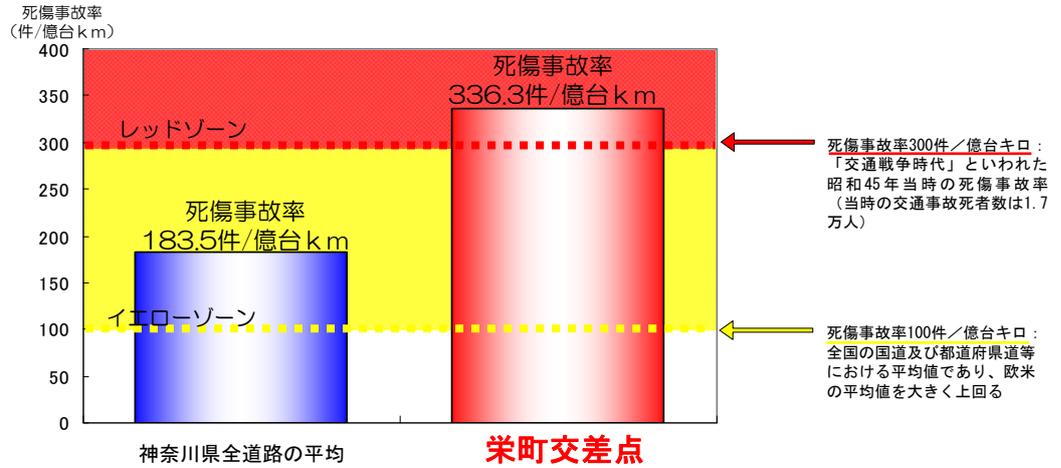
■対策の概要

【追突事故対策：行き先が分かり易い案内標示及び路面標示に変更】

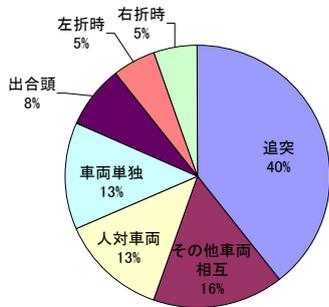
- ①案内標識と路面の連携カラー標示
- ②案内標識の標示内容の見直し



■事故の特徴



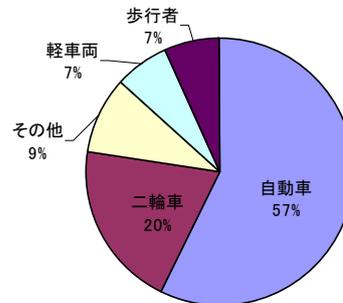
神奈川県平均値との比較



事故の発生状況H17~H20 N=38件

事故の種類

追突事故が約半数をしめている



事故当事者状況H17~H20

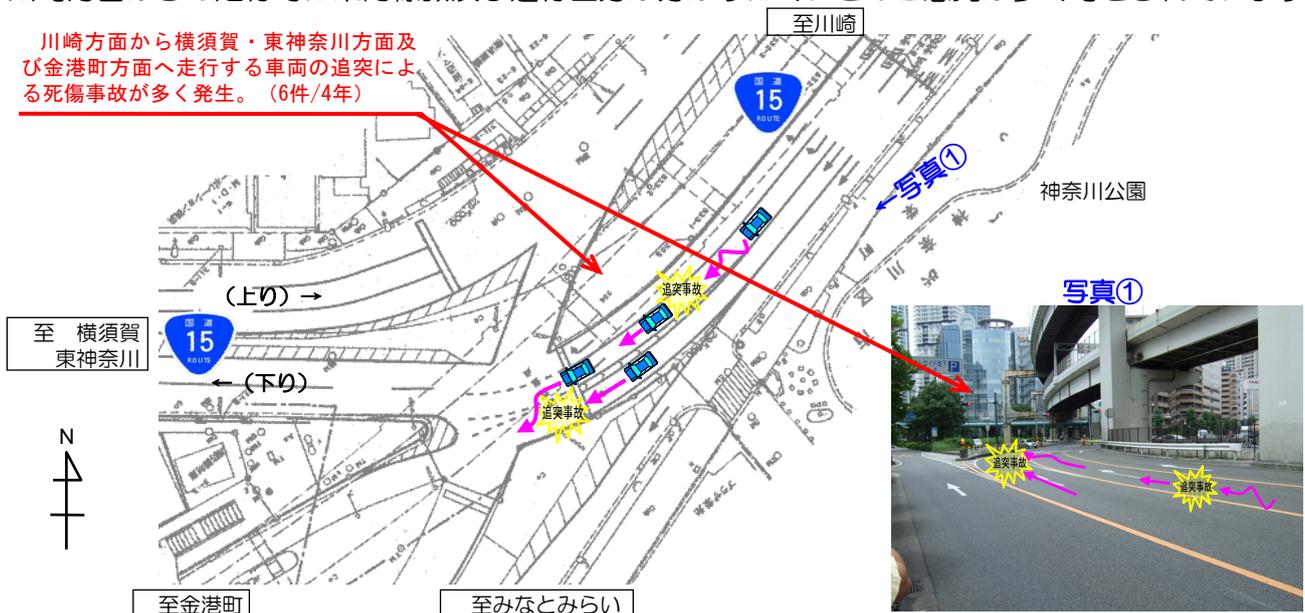
事故の当事者

自動車と二輪車の割合が圧倒的

■事故の発生状況

- ・当該箇所では、進行方向の迷い等による前方不注意により追突事故が発生している状況です。
- ・川崎方面からの走行時に案内標識及び通行区分が分かりにくいとのご意見が多く寄せられています。

川崎方面から横須賀・東神奈川方面及び金港町方面へ走行する車両の追突による死傷事故が多く発生。（6件/4年）



国道15号 栄町交差点舗装工事に伴う通行止めのお知らせ

舗装工事に伴う通行止めの期間中は、国道15号への迂回をお願いいたします。
ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【規制区間】

国道15号（横浜方面）栄町交差点の金港町方面（横浜市道）（下図参照）
規制延長約0.1km

【実施期間】

平成22年10月12日（火） 21:00～6:00
平成22年10月13日（水） 21:00～6:00

【迂回路】

当日は、国道15号をご利用下さい。

案内図

